

「精神科救急・急性期 OT 連絡会」作ります！

精神科救急病棟の設定から 20 年以上が経過しました。現在は、精神科救急急性期医療入院料病棟と改定されており、全国で 200 弱の病院で救急病棟が運営されています。また、精神科急性期治療病棟の設定からは 25 年以上が経過しています。この間、入院早期からの作業療法や心理教育等々、必要なリハビリテーションが実施され、作業療法を中心として急性期の精神科リハビリテーションは大いに発展してきました。一方で、精神科救急・急性期の作業療法の実践についてディスカッションする場が整備されている訳ではなく、様々な悩みや迷いがありながら各地で実践が積み重ねられています。各地の作業療法士から「精神科救急・急性期の作業療法について情報交換できる場が欲しい」との声は少なくありませんでした。

この領域をより良いものにしていく役割の中心的立場に日本精神科救急学会がありますが、学会構成員としての作業療法士数は少なく、学術総会での作業療法の演題も少なく、その存在感は非常に薄い状況です。これは、精神科救急・急性期医療の参画、発展に作業療法がどれだけ関与できていないかを示すものでもあります。

そのような状況から「精神科救急・急性期 OT 連絡会」は精神科救急・急性期 OT のネットワーク作りを目的として、メーリングリストを開設することといたしました。お互いに実践している人の顔が見え、全国の実践者の情報交換が行え、そのことがこの領域のさらなる質の向上につながればと考えています。

名称：精神科救急・急性期 OT 連絡会

発起人：代表 岩根達郎（京都府立洛南病院、日本精神科救急学会理事、精神科急性期専門作業療法士）

事務局：京都府立洛南病院（〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄広岡谷 2 番地）

メーリングリスト参加希望者は下記の Google フォームよりご登録ください。登録いただいたアドレスをメーリングリストへお誘いいたします。

2023 年 8 月末を一旦の募集期間として（それ以降も継続募集）、メーリングリストを 9 月よりオープンし、自己紹介からはじめていければと思っております。このお知らせを必要な方にご転送いただいてもかまいません。どうぞよろしく願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/1x5UI9Nc1hy1yB21hOCiLfBOngNsOt8vsJVGfh-dGCi8/edit>

